

令和 4 年度第 1 回岡崎市放課後児童クラブ支援員研修会レポート

【日時】 2022 年（6）月（10）日（金）10 時～11 時 45 分

【会場】 岡崎市役所福祉会館 6 階大ホール

【内容】 放課後児童クラブにおけるアレルギー対策のポイントとエピペン実習

【講師】 中西里映子さん（NPO 法人アレルギー支援ネットワーク）

【クラブ】（ あおぞらクラブ ）

【名 前】（ 寛 由衣 ）

本日の研修で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

私自身、花粉症やハウスダスト、金属アレルギーがあるため、そういったアレルギーは身近ですが、食物アレルギーやアトピー性皮膚炎などのアレルギーは経験がありません。

しかし、あおぞらクラブには 101 名の児童が登録していて、花粉症の子どももいれば、アトピー性皮膚炎の子どももいるし、エピペンを持っている子どももいます。自分が経験しておらず、分からないからこそ、学ぶことが必要なのだなととても有意義な研修会でした。

今年度にはいって、おやつを提供について保護者の方からどんなものを出すのか、虫歯などの影響で、チョコレートや砂糖菓子は可能であればあまり食べさせたくないという問い合わせも経験しました。

また、アトピー性皮膚炎の子どもが、汗をかいたり、体があたたまったことでかゆくなってしまい、かきすぎた結果、血が出てしまうということも経験し、困ってしまったことがあります。この血をどうしたらいいんだろう…？お家ではどうしているのだろう…？

あおぞらクラブでは、7 月から 1 年生の男の子が途中入所することになりました。つい最近、入所の書類を預かりました。そこには、卵・乳のアレルギー反応アリの言葉と、IgA 血管炎にかかり激しい運動をすると紫斑がでると記載がありました。今回の研修で、“保護者と相談”というお話を聞いたこともあり、事前にアレルギーの程度や、紫斑の様子、お迎えをお願いすることがあるのかどうか、など気になることを事前に保護者の方に聞いたので安心して途中入所を迎えることが出来そうです。

子どもや保護者の方、それぞれの家庭に寄り添うことを大切にしていきたいなと考えさせられるお話と、ここ最近に自分が体験した出来事でした。

※提出されたレポートは、当会のホームページや広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※×切は、研修終了後、2 週間以内です。常勤・専任指導員に手渡し、または、okazakigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。